

第2回公立大学法人山形県立保健医療大学 経営審議会 議事録

- | | | | | |
|------|---|-------|---|-------|
| ・日 時 | 令和5年6月13日(火) | 10:30 | ～ | 12:04 |
| ・場 所 | (オンライン) | | | |
| ・出席者 | 上月議長(理事長)、熊谷委員(理事)、遠藤委員(理事)、佐藤委員(理事)
武井委員(理事)、林委員
村山監事、伊藤監事 | | | |
| ・事務局 | 原田事務局次長、木村教務学生課長、那須総務企画専門員、
長谷部総務企画主査 | | | |
| ・欠 席 | 内藤委員(理事)、中山委員 | | | |

開会に先立ち、上月理事長から挨拶があり、新任の置賜広域病院企業団医療監(兼)公立置賜総合病院 院長 林委員が紹介された。

また、今回で退任される村山監事並びに伊藤監事に対して謝辞が述べられた。

1 開 会

2 議事録署名人の指名

- ・ 審議会議長である上月議長が、議事録署名人として遠藤委員並びに武井委員を指名した。

3 審議事項

(1) 令和4年度決算について

- ・ 事務局から資料1-1から資料1-4により、令和4年度決算について説明された。
- ・ 村山監事、伊藤監事から、業務の実施や財務諸表等に特に指摘すべき事項はないという監査結果(資料1-5)が報告された。
 - ⇒ 村山監事：指摘事項なし
昨年度話題にした内部統制委員会についても、適正に開催されていた。
 - ・ 職員の時間外勤務について、100時間を超える職員がいた。少人数での対応である中、休職者がでたということで、回避できなかった部分もあるが、恒常的にならないように工夫されたい。
 - ⇒ 伊藤監事：指摘事項なし
補足事項なし。

- ・ 質疑が行われ、原案のとおり議決された。

〈質疑〉

- ・ 電気料高騰に対する対応（財政面及び節電の対策）はどうであったか。
 - ⇒ 電気料の高騰分については、県からの運営費交付金により補填された。額は、およそ1千万円であった。
 - ⇒ 特に、空調設備が旧式であるため電気使用量が多い。冷暖房の稼働において工夫した結果、昨年度と比して使用電力量の削減につながった。
- ・ 資料1-2財務諸表中、運営費交付金の額が、資料によって異なるのはなぜか
 - ⇒ 損益計算書と単式簿記の考え方による決算報告書の違い。決算報告書は、単純に年度中に受け取った交付金の額であり、収益化されない額も含んでいる。
- ・ ホームページのリニューアルが行われたが、費用が高額である印象。契約手続きはどうであったか。
 - ⇒ 公告により行い相手方を募ったが、結果として1社だけであった。
 - ⇒ より有利な条件で契約ができるように、これまでの入札ルールよりもエリアを広げて実施したが、周知期間が短かったことなどもあり、結果として1社だけになったと分析している。

発注にあたっては、全国レベルで競争が働くように、周知期間を長く設定していく。

(2) 令和4年度業務実績報告書について

- ・ 事務局から資料2により、令和4年度業務実績報告書について説明された。
- ・ 質疑が行われ、原案のとおり議決された。

〈質疑等〉

- ・ 大学のブランディングの推進、さらに学生を大切にしている姿勢が評価でき
- ・ 学生を対象に消費生活講座行われたが、ネット詐欺対策も含まれていたか。
 - ⇒ 消費生活講座は、ネットトラブル等全体的なものであったが、ネットのさくら詐欺などの注意喚起等も行った。

(3) 令和5年度年度計画について

- ・ 事務局から資料3により、令和5年度年度計画について説明された。
- ・ 質疑が行われ、原案のとおり議決された。

〈質疑等〉

- ・ 県内の医療機関では非常にニーズが高い言語聴覚士の学科の新設に関して検討はされているか。
 - ⇒ 本学でも必要性は認めており、県に投げかけているところ。施設整備の新設を含む要求とするとハードルが上がる。4年生大学にこだわらず、優秀な資格者を輩出できる仕組みを提案していきたい。側面支援もよろしく願います。

- ・ 高度専門資格を有する看護師の養成に取り組まれているが、理学療法士、作業療法士では、同様に高度専門資格の認定を行っていく動きはあるか。
 - ⇒ 日本理学療法士協会、作業療法士協会とも同様の動きはあるものの、専任看護師のような認知度までは至っていないと承知している。
 - ⇒ 特に理学療法学科、作業療法学科の学生は県外者が多いが、出身県に戻ってしまう。優秀な学生に県内に残ってもらうため、県にも採用数を増やすように要望している。

4 報告事項

(1) 令和5年度入学者の状況について

(2) 令和4年度卒業者の状況について

- ・ 事務局から、資料4及び資料5により令和5年度の入学者の状況、及び令和4年度卒業者の状況について報告があった。

(3) 令和4年度教員業績評価実施結果について

- ・ 事務局から、資料6により令和4年度教員業績評価の実施結果について報告があった。

5 その他

〈質疑等〉

- ・ 働き方改革などが言われている中で、IT機器の導入への対応状況はどうか。
 - ⇒ 新たに、教務事務システムを導入する予定であるので、それにより教員や事務の業務が減るのではないか、と期待してる。
- ・ 今年度の決算承認により、監事を退かれる村山監事、伊藤監事からご挨拶をいただいた。
- ・ 事務局から、次回は令和5年9月26日（火）に開催予定であることが報告された。

※ 配布資料

- 資料1-1 令和4年度決算の概要
- 資料1-2 令和4年度財務諸表
- 資料1-3 令和4年度決算報告書
- 資料1-4 令和4年度事業報告書
- 資料1-5 令和4年度監査報告
- 資料2 令和4年度業務実績報告書について
- 資料3 令和5年度年度計画について
- 資料4 令和5年度入学者の状況について
- 資料5 令和4年度卒業生の状況について
- 資料6 令和4年度教員業績評価実施結果について

議事録署名人

議 長
